

平成 28 年 度 事 業 報 告 書

平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人 教育支援協会

1 事業の成果

① 学校教育・社会教育の推進を目的とした教育事業及び教育支援事業

全国高校生100人委員会では、昨年度に引き続き、プレ会議を継続して実施。夏には東京での全国会議を行い、それまでのオンライン熟議のまとめを行った。その後もオンライン熟議を継続し、政策提言書を作成し、11月には代表者が文部科学省を訪れ、事務次官に提言書を提出した。

活動自体は終了したが、その後の進路選択や学校生活での活発な活動の様子が見えており、今後の日本の将来を担う若者に全国的なネットワークを構築することができたことが成果であると考えている。今後の彼らの活動に注目したい。

横浜市緑区、綾瀬市より寄添い型学習支援事業を実施し、学習支援及び相談業務などを行った。参加した子どもたちは他者との関わりが増え、学習面や生活面で前向きな成長がみられた。

横浜市放課後事業に関わる職員を対象とした放課後人材育成事業を実施し、放課後事業に関する講座と現場実習のコーディネートを行った。

シンポジウム「大学入試が変わるとき」を実施。文部科学省、大学入試センター、行政関係者と共に、前述の全国高校生100人委員会から代表者も登壇し、パネルディスカッションを実施した。大学入試が変わっていく方向性を会場の皆さんからの質問に基づいて考えを深めることができた。

② スポーツ・文化活動や体験教育を促進する教育事業及び教育支援事業

夏・冬・春に全国で約40コースの自然体験活動を実施し、のべ656人の子どもたちが参加した。協会の自然体験活動は協会だけで事業を行うのではなく、多くのNPOが協働する事業であり、これによって地方のNPOが地域の雇用を生み出している。

福島の子どもの長期休暇中の自然体験活動事業を行う、ふくしまキッズの事務局運営を受託。

③ 教育活動に必要な教育支援の研究開発事業

地域人材を活用した放課後プログラムをより多くの市民が実践出来るよう作成したデジタル教材の普及活動を行った。大学との連携で新たな地域での普及活動の実現に繋がることができた。

④ 安心して子育てができる環境の整備を目的とした保育等の施設運営事業

特に事業は実施しなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
①学校教育・社会教育の推進を目的とした教育事業及び教育支援事業	全国高校生100人委員会	平成28年4月17日(日)、5月15日(日)、7月17日(日)、8月8日(月)～11日(木)、11月2日(水)	仙台、北海道、広島、東京および全国各地からのオンライン参加	2人、3人、3人、15人	34名、30名、24名、47名、11名	29,633
	寄添い型学習支援	平成28年4月～平成29年3月	綾瀬市・横浜市緑区	23人	中学生50人	
	横浜市放課後児童育成事業人材育成研修	平成28年4月～平成29年3月	横浜市内	6人	横浜市放課後事業に携わるスタッフのべ3355人	
	シンポジウム「大学入試が変わるとき」	京都会場 平成28年11月19日(土)、東京会場11月27日(日)	京都、東京	20人	99名、231名	
② スポーツ・文化活動や体験教育を促進する教育事業及び教育支援事業	自然体験活動「ネイチャーキッズ」	平成28年4月～29年3月	長野県・山梨県・栃木県・北海道・群馬県・神奈川県・東京都・茨城県	3人	小中学生のべ656人	38,867
	ふくしまキッズ実行委員会事務局	平成28年4月～平成29年3月	東京	3人	8人	
③ 教育活動に必要な教育支援の研究開発事業	土曜学習指導者用教材普及	平成28年4月～29年3月	神奈川	2人	285人	32
④ 安心して子育てができる環境の整備を目的とした保育等の施設運営事業	実施なし					0

(2) その他の事業
実施なし